

「小学校のあり方」 検討状況について

～気高地域の子どもの未来を考える～



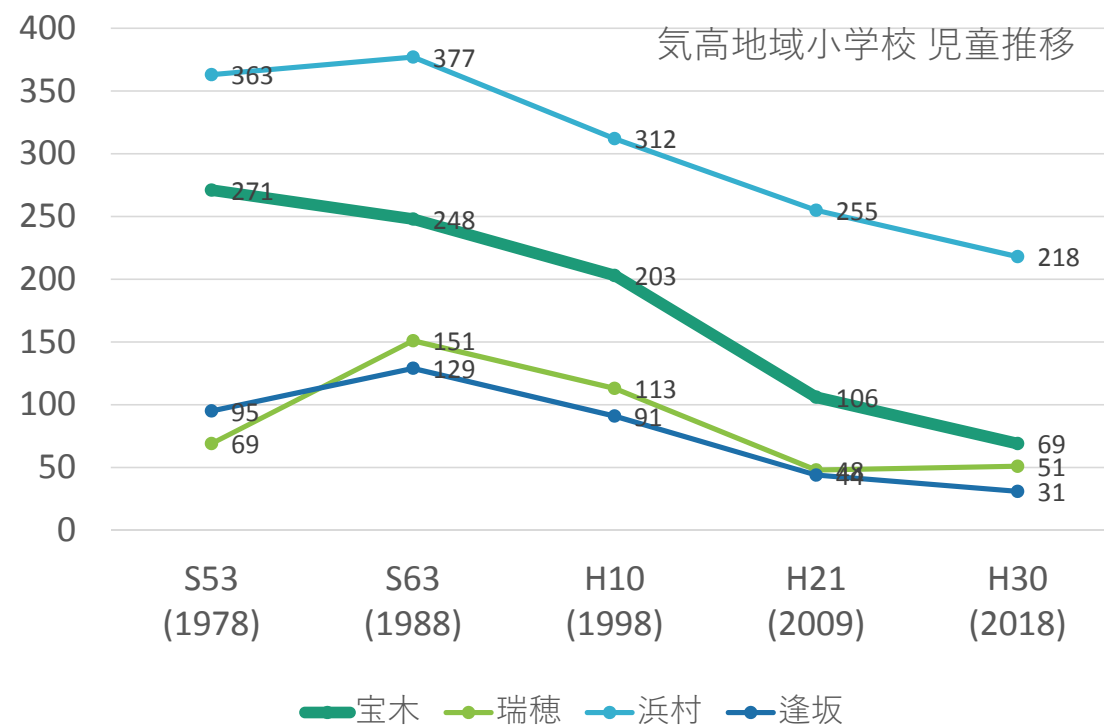
● 背景

宝木小学校
瑞穂小学校
逢坂小学校

過疎化、少子化による小規模化

校区別児童数推移

校区	S53 (1978)	S63 (1988)	H10 (1998)	H21 (2009)	H30 (2018)
宝木	271	248	203	106	69
瑞穂	69	151	113	48	51
浜村	363	377	312	255	218
逢坂	95	129	91	44	31
小学校計	798	905	719	453	369



● 校区審議会（第13期）中間まとめ

気高中学校エリアは小規模化に伴う教育効果が懸念される

懸念される課題

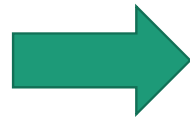
- ・集団の中で多様な考えに触れる機会や学び合いの機会が少なくなりやすい。
- ・人間関係が固定化されやすく、切磋琢磨する機運が生まれにくい。
- ・集団内の男女比に極端な偏りが生じやすくなる。
- ・グループ活動や習熟度別の学習など多様な学習形態をとりにくい。
- ・教員一人に複数の校務分掌が集中しやすくなる。
- ・PTA活動等において、保護者一人あたりの負担が大きくなりやすい。

- 一人ひとりに目が届きやすく占め細やかな指導が行いやすい
- 行事等で一人ひとり個別の活動機会が設定しやすい
- 保護者と地域との連携が図りやすい

といった効果も期待できるが...

● 気高地域各小学校区の動き

課題解決のために



検討組織の立ち上げ

校区	活動状況
逢坂 小学校	逢坂の教育を考える会（平成26年11月18日設立） 検討を終了し平成29年8月31日に「逢坂小学校のあり方について」教育委員会に要望書を提出。 <u>◎気高町内の小学校と新設統合を望む</u>

校区審議会（第13期）では気高町内の他の小学校区における検討組織の推進を確認し、次期に引き継がれている。（H30.6.26報告）



気高地域各小学校区の動き

校区	活動状況
瑞穂 小学校	瑞穂小学校の在り方を考える会（平成29年11月29日設立） 現在検討中（8回開催）
宝木 小学校	宝木小学校区のあり方を考える会（平成30年7月27日設立） 現在検討中（9回開催）
浜村 小学校	浜村地区の教育のあり方を考える会（平成30年10月25日設立） 現在検討中（4回開催）

● 各検討組織の情報交換

気高地域各小学校区検討組織の情報交換の場として

平成31年2月13日

「気高地域の子どもの未来を 応援する連絡協議会」 設立

- 各小学校区の検討状況等について情報交換を行う。
- 前項の協議をもとにして、各小学校区における今後の検討の進め方について協議する。
- 今後の気高地域の小学校等について意見交換する。

